

ピーコ

シャンソン&トーク
我が心の歌 vol.6

ピーコ

Peeco
Chanson & Talk
Song of My Heart vol.6



ピーコのシャンソン。
ピーコにしかうたえない歌がある。

チケット
一般発売
7/8(金)
10:00

2011年 **9/30** (金)
成城ホール

開場 18:30 開演 19:00
前売 3,500円
当日 3,800円 (全席指定)

お客様 **佐藤愛子**さん(作家)
お問合せ
成城ホール 03-3482-1313

●チケット取扱い
カンフェティ 0120-240-540
(平日 10時～18時)

Illustration: ピーコ

ピーコ

シャンソン&トーク
我が心の歌 vol.6

Peeco Chanson & Talk
Song of My Heart vol.6

たった3分の曲の中に ひとつの人生がこめられている…
それがシャンソン。
だからこそ、ピーコが歌う意味がある。
忘れかけていた愛とか恋とか青春を…
甘酸っぱくて、そして切ない日々を…



ピーコ (シャンソン&トーク)

1945年横浜市に生まれる。高校卒業後、アパレル会社、文化服装学院を経て、衣装デザイナーとして芸能界へ。現在はファッション評論家やジャーナリスト、タレントとして活躍。
1989年、左目のがんの摘出手術。落ち込んでいるときに永六輔さんから歌を勧められシャンソンの勉強を始める。手記を纏った『片目を失って見えてきたもの』は、生きることの意味を見つけた1冊としてベストセラーに。映画評論家・おすぎとは一卵性双生児の兄弟。



佐藤愛子 (作家)

1923年大阪市に生まれる。甲南高女卒。小説家・佐藤紅緑を父、詩人・サトウハチローを兄に持つ。結婚するも4年後に離別。文学の途に入り、1969年『靴いすんで日が暮れて』で直木賞受賞。1979年に『幸福の絵』で女流文学賞を受賞。佐藤家の人々のまじい生き方を、ありありと描いた小説『血脈』で2000年菊池寛賞を受賞。



森若三栄子 (ピアノ演奏)

桐朋学園大学ピアノ科卒業。卒業後ポピュラー音楽に転向し、講師として何度か乗船し海外を回る。その後、故・友竹正則氏の伴奏などを経てクラシック、シャンソン、ポピュラー、そして童謡と、幅広いジャンルで演奏を開始。故・石井好子をはじめ、多くのシャンソン歌手やボニー・ジャックスの伴奏者として活躍中。また、ニューヨーク、中国など海外でも活躍。1996年『第26回日本童謡特別賞』受賞。



2011年 9/30 (金) 成城ホール

開場 18:30 開演 19:00

前売 3,500円 当日 3,800円 (全席指定)

●チケット取扱い

カンフェティ 0120-240-540 (平日10時~18時)

成城ホール (窓口販売) 03-3482-1313

北沢タウンホール (窓口販売) 03-5478-8006

主催・お問合せ：成城ホール (アクティオ株式会社)

製作：K企画 難波有希

協力：オフィスおすぎとピーコ

舞台：株式会社 東京舞台照明

表紙イラスト：ピーコ

デザイン：織田一良



- ①「成城学園前駅北口」乗車券改所
- ②「成城学園前駅南口」乗車券改所
- ③「成城学園前駅西口」乗車券改所
- ④「総合支店」乗車券改所 (相模谷駅隣/バス)
- ・電車：小田急線「成城学園前駅」下車、徒歩4分
- ・バス：成01・02・04・05・06・成20・21
- 「成城学園前駅北口」下車、徒歩3分
- 都立01・等12・玉07・用06「成城学園前駅南口」下車、徒歩4分
- 成24「成城学園前駅西口」下車、徒歩5分 ⑤「成城学園前駅」乗り場は「南口」